

市議会通信

日田市議会議員



なかしま 章二

【連絡先】

電話・fax 0973-22-7102

携帯 090-8412-9143

住所：日田市港町 8-64

メール：shodaykota@ab.auone-net.jp

【令和2年3月定例会】

令和2年度3月定

例会においては、

日田市議会として

も、いろいろな新型

コロナウイルス感染

症対策をしてきました。



感染症拡大防止対策をしている

執行部の拘束時間縮減や、議場で

の濃厚接触リスクの軽減を目的

に、通告していた一般質問を取り

下げ（緊急を要する内容について

は、文書での回答を要求しまし

た）、議場では、各会派代表の

「代表質問」のみとしました。ま

た、発言時以外はマスク着用を徹

底し、議場に入る前には、手指消

毒を行うなど、感染拡大防止に努

めました。結果として令和2年第

1回定例会は、委員会での審査等

は変更することなく、条例制定や

一部改正、令和元年度各会計補正

予算、令和2年度一般会計予算・

特別会計予算、そして、新型コロ

ナウイルス感染症の感染拡大によ

って、経済的な影響を受けている

市内の中小企業者に対して、経営

維持に必要な資金繰り支援の経
済対策と、今後に備えるための
感染症対策用品を購入し、備蓄
するため、追加補正予算として
3億6762万3千円などを審
議し、議決しました。

【質問通告大項目】

1 小中学校における働き方改

革について（文書回答）

2 日田市多目的

交流館の運営に

ついて

【文書回答要

求内容と回答について】



2020年（令和2年）1月17

日、文科省は第200回臨時国会に

おける「公立の義務教育諸学校等

の教育職員給与等に関する特別

措置法」の改正を受け、「公立学

校の教育職員の業務量の適切な

管理、その他、教育職員の服務を

監督する教育委員会が、教育職員

の健康及び福祉の確保を図るた

めに講ずるべき措置に関する指

針」を告示し自治体に対し、20

20年4月1日の施行日より教

育職員の業務の適切な管理を行

うよう、条例や教育委員会規則

等の整備を促しました。指針は

教育職員が校務として、学校教

育に必要な業務を行っている時

間を「在校等時間」とした上で

「時間外勤務時間」の上限を示

し、服務監督権者に対し、業務量

の適切な管理を命じています。

そこで、業務量の適切な管理方

法について、以下の点について

質問しました。

【質問①】

上限時間について

は国会審議で、短い設定をして

かまわないということになって

いるが、市教委としての考え方。

【回答①】

市教委で策定する「日田市学

校職員の時間外在校等時間の上

限に関する方針」に、文科省によ

り示された「指針」や県教委によ

る「施行規則」が示す上限時間

（1か月45時間、1か年³⁶⁰時

間以内）を盛り込む。

【質問②】

上限時間いっぱい

で業務を行う事をすすめるため

の設定ではないことを、明確に

するべきだと思うが、市教委と

しての考え方。

【回答②】

「指針」に上限時間の留意事項として、上限時間まで業務を行うことを推奨するものではないことが示されていることから、市の方針においても、この趣旨を盛り込む。

【質問③】 「上限ガイドライン」

では「臨時的な特別な事情」の場合は月100時間、複数月（2～6カ月）平均80時間（過労死ライン越え）、年720時間まで勤務できるとしているが、具体的にどのような業務を想定しているのか。

【回答③】

学校事故等が生じて対応する場合や、いじめなどの指導上の重大事案が発生し、児童生徒等に深刻な影響が生じている、または生じる恐れがある場合など

【質問④】 在校等時間の考え方

【回答④】

勤務時間外において超勤4項目以外の業務に「校外において職務として行う研修への参加や児童生徒等の引率等の職務に従事

している時間として、教育委員会が外形的に把握する時間と地方公共団体が定める方法によるテレワーク等の時間を加える。

【質問⑤】 在校等時間の記録方法

はどのように考えているか、記録簿等の場合は公文書扱いとするのか。また、2019年度の「出勤時刻簡易記録システム」からの変更点

【回答⑤】

日田市小中学校文書取扱規程に則り適切に公文書として保管する。

【質問⑥】 上限時間を守るために

「持ち帰り業務」が増加する事がないよう、実態把握が必要と考えるが、どのように考えているか、また、どのような方法で行うのか。

【回答⑥】

「持ち帰り業務」は行わないことが原則であり、上限時間を遵守することのみを目的として、自宅等に持ち帰って業務を行う時間が、増加することは厳に避けなければならぬため、市教委において、業務の持ち帰りがある場合に

は、自己申告等による実態把握に努める。

【質問⑦】 校長が「在校等時間」

の虚偽報告をした場合や、制度を逸脱した運用をした場合は懲戒処分の対象となりうることをどのように周知するのか。

【回答⑦】

在校等時間の報告については、適切な運用が行われるよう公聴会等を通じて、管理職をはじめ全職員に周知する。

今回の通告内容については、今後の一般質問で問うていきます。

【質問⑧】 新型コロナウイルス感染拡大

防止のため、学校は長い休校となり、子どもたちへの影響が心配されます。また、学校を含めた子どもたちを取り巻く環境が大きく変わる可能性があると思います。観光・飲食・サービス業をはじめ様々な業種で、事業継続問題や雇用の不安定など大きな社会問題となつていますが、状況を注視し、緊急性を重視し、「住みたい、住みつづきたい日田づくり」に向けた声をあげていきます。

【請願】

沖縄県民投票の結果、7割を超える辺野古埋め立て反対という県民の民意が示されたことや、米軍基地問題は日本全体の問題であるという考えから、私が請願説明をした「県民投票の結果を尊重し、名護市辺野古への新基地建設凍結と地方自治の尊重、国民的議論の推進を求める意見書の提出に関する請願」は採決の結果、賛成少数（賛成7人）で、不採択となりました。

【議員提出議案】

「日田市議会議員の議員報酬並びに費用弁償及び期末手当に関する条例等の一部改正については、国は地方議会議員の在り方に関する研究会を設置し今後の地方議会について幅広く検討されています。今回は慣例としてきた全会一致に至るまでの議員間の議論が尽くされていない状況であり、答申を尊重したうえで、十分な議員間の議論及び検討を重ね、総合的な改革案として提出することが大切なことであるという立場で、加算率のみの改正議案については反対をしましたが、議案は反対少数で可決されました。

各委員会審査について（抜粋）

令和2年度日田市一般会計予算については歳入歳出予算を、対前年度当初予算比^{1.4}%減の375億7696万9千円とするもので、そのうち「日田市復旧・復興推進計画」に係る事業として、9億7567万4千円とするものです。

〔歳入について〕

① 市税全体では前年度比^{0.8}%増
 ② 地方消費税交付金は、昨年10月の消費税率の引き上げに伴い、前年度比で^{18.7}%増を見込み、このうち地方消費税の用途を定めた社会保障財源化分は8億1900万円としています。

③ 地方交付税については、119億円
 ④ 国庫支出金は、前年度比^{1.0}%増
 ⑤ 県支出金は、前年度比^{3.4}%増
 ⑥ 市債については、^{2.2}%減を見込んでいます。

令和元年度日田市財政推計において、今後も厳しい財政状況が予測されることから、なお一層財政健全化に向けて取り組むとともに令和2年度においては今後も新型コロナウイルス

感染症の拡大の継続が懸念されることから、市内経済への影響等を的確に把握し、歳入の状況を慎重に見極めながら、適切な財政運営を要望しました。

〔歳出について〕

① 新しい公共推進事業については、安心して暮らし続けることのできる地域づくりを進めるため、地域を担う住民自治組織の設立と運営を支援するもので、令和2年度に組織の設立が予定されている上津江地区に対する交付金などの予算ですが、昨年度より活動を開始している「住民自治組織 中津江振興協議会」の事例検証を活かして事業の執行を行なうことを要望しました。

② 乗合タクシー運行事業については、公共交通空白地域でのバス停や公共施設等までの住民の移動手段を確保するための事業であり、利用者の乗り継ぎや事前予約の方法について、地域の要望への柔軟な対応に努めるとともに利便性を向上させ多くの市民が利用できる運行となる

よう要望しました。

③ 日田市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正については、児童クラブの現状を考慮した経過措置適用期間を延長する条例改正となるため、期限までに各クラブの面積要件を満たすこと及び運営に不可欠な支援員の育成・確保については、市と各運営委員会の協力的体制を確保すること、また、運営主体の見直しの検討を行うなど、クラブ運営に係る保護者の負担軽減を図るよう要望しました。

④ 保育士等確保定着事業については、これまで主に新卒者を対象としています。潜在保育士や市外からの転職者へのPRも行い、保育士の人材不足解消や、受入体制の整備に努めるよう要望しました。

⑤ ICT支援員、特別支援教育補助職員については人員増を要望しました。

⑥ 大山文化センター改修については、改修後の文化センターの管理方法が未定ということで、円

滑な運営を行うためにも早急に方向性を示すよう要望しました。
 ⑦ 令和3年度から長寿命化及び大規模改修工事が計画されている日田市総合体育館については老朽化に加え、釣り天井が撤去されていない等、安全が確保できているとは言えないことから、可能な限り早めの対応を要望しました。

⑧ 総合的な子ども支援拠点創設事業については、既存事業との兼ね合いや事業内容、直営か民営かの運営方法、場所の選定など未定な部分が多く、具体的な議論や方向性も見えないため、今後の進捗について適宜、議会への報告を行うように付言しました。

なお、私の所属する教育福祉委員会審査では教育委員会の協議不足により説明が足りず、不要の時間を要したことがありました。教育委員会の審査に臨む姿勢には甚だ疑問を感じ、今後の改善はもとより、議会への丁寧な説明と対応、あわせて指摘事項を真摯に受け止めたうえで、事務を執行するよう強く付言しました。

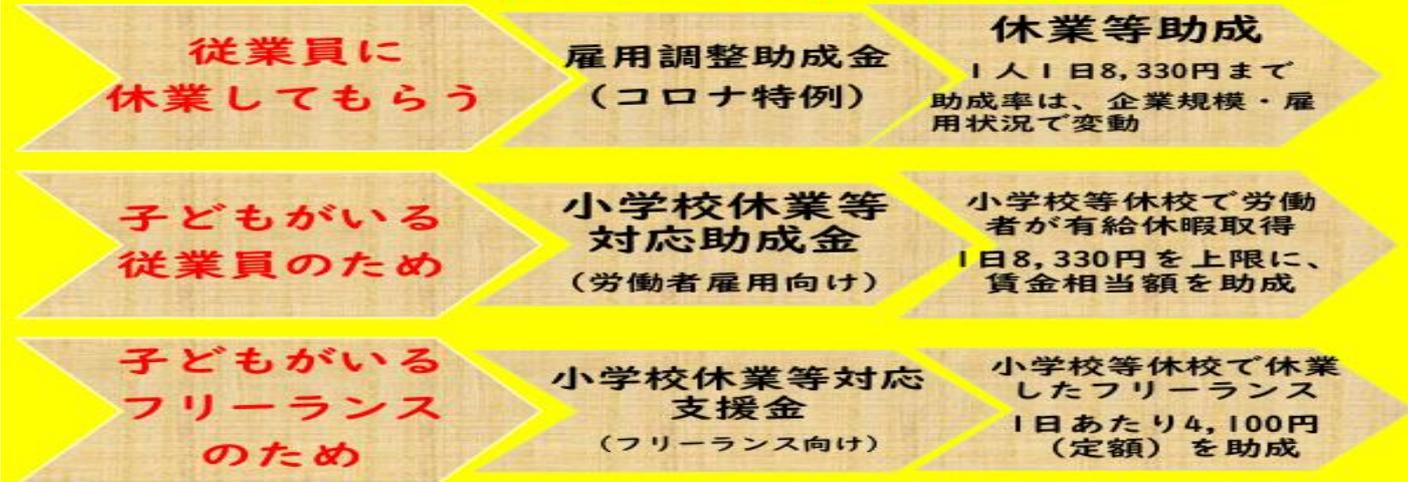
「緊急！」新型コロナウイルス感染症対策

新型コロナウイルス感染症関連相談窓口が市役所2階201会議室内(22-8243)に設置されています。相談の受付・各種制度に関してお問い合わせください。また新型コロナウイルス感染症関連支援策をいくつか抜粋しましたので参考にしてください。**支援策は毎日のように更新され内容の変更や追加**がされていますので、日田市役所ホームページや経済産業省HPなどでもご確認ください。**皆様の声を聞き、必要な政策を必要な時にできるように議会も動きます！**

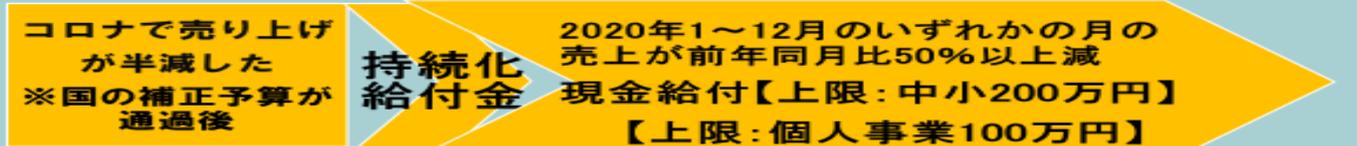
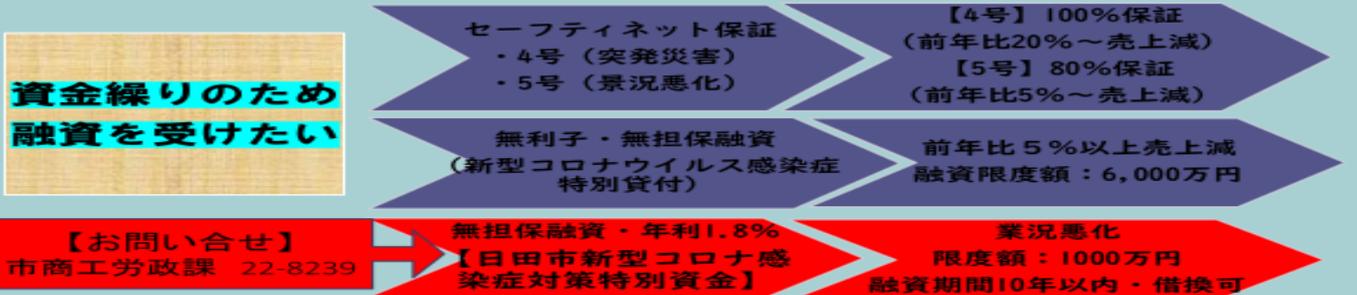
新型コロナウイルス感染症に伴う助成金・給付金等 【個人が申請する生活支援】



新型コロナウイルス感染症に伴う助成金・給付金等 【事業主が申請する休業補償】



新型コロナウイルス感染症に伴う助成金・給付金等 【事業主が申請する資金繰り】



・ 助成金・補助金等の情報は毎日のように更新されています。(2020年4月15日現在)